

広 報 費

支払日	内 容	金 額 (円)	領収書No.
3/21	参輝会会報作成・折込料	660,000	23
	計	660,000 円	

合 計	660,000 円
-----	-----------

領 収 書

エーアイシー株式会社 御中

2024年3月21日

下記、正に領収いたしました。

合計金額 ￥660,000 -
(消費税込)



代表 石丸 眞弓
〒745-0054 山口県周南市西松原2丁目4番17号
TEL&FAX 0834-22-0405
E-mail : iandf55@kfy.biglobe.ne.jp
登録番号 T5810003034264



周南市議会 参輝会会報2024春号

No.	科 目	摘 要	数 量	単 価	金 額 (税別)
	参輝会 会報 A3二つ折り(4c/4c)	デザイン一式 周南市内全域新聞3/30折込	32,810部		600,000
		小 計			600,000

消費税額(10%)	60,000 円
税込合計金額	660,000 円

〈備考〉



ながみね としあき
議長 長 領 敏 昭



周南市鹿野には、多方面にわたる魅力的ポテンシャルがある。せせらぎ・豊鹿里パーク、鹿野総合支所跡地周辺、漢陽寺石庭、鹿野総合体育館、ふれあい広場、コアプラザ、あぐりハウス等を一体的な地域資源としてとらえ、全国的な優良民間業者も交えてサウンディング調査*1し、新たな視点で地域活性化への道を目指せ!

これまで私は、地元鹿野地区の地域づくり、観光・交流事業はこの総合支所跡地の整備という“点”ばかりでなく少し高い所から俯瞰し、一体的な地域資源としての視点が重要であると主張してきました。

一昨年12月議会では、近隣にはない規模を持つ優れた地域資源ともいえる鹿野総合体育館のトイレの洋式化などへ活用期限が迫る過疎債の活用で、令和7年度からの全面改修工事への道筋を引き出しました。この周辺は「冬花火 銀嶺の舞」の舞台ともなるゾーンで、「コアプラザかの」も含め、文化・スポーツ、医療、福祉サービスが集中する高い潜在能力が高い“面”です。これに、バイオわさび苗育成では役目を終えた「あぐりハウス」の建物も含め、スポーツ、アウトドア、アパレル関連等の民間資本に鹿野地域の観光資源情報を共有することにより、さらに広い視野で鹿野地域への人の呼び込み、経済の活性化に参画を促し、優良企業のノウハウやアイデアを駆使して、夢のある未来に向かって進みましょう!

*1サウンディング調査：事業発案段階や事業化段階において、事業内容に関して、早い段階で直接の対話により民間業者の意見や新たな提案の把握等を行うことで、対象事業の検討を進展させることを目的とした手法。



これからも魅力あふれる地方都市『周南市』を応援します!!

私は、合併前の旧鹿野町という小さな町の議会から議員活動をスタート致しました。そして平成15年山口県初の2市2町合併による周南市誕生を経験し、四季折々の色と表情を見せる北部中山間地域を通りぬけ、栄谷から臨む瀬戸内の美しい海、島々の景観や世界につながるコンビナート工場群の姿を眺めながら通い、議会活動に携わってまいりました。多くの先人の皆様の情熱と英知、そして市民の皆様のご協力のもと、この町が持つ大きなポテンシャルの存在、この町の豊かさを実感しながら、確実に成長していく姿をこの目で見てまいりました。



周南市誕生20年が経過し、徳山駅前賑わい交流施設、道の駅「ソレーネ周南」や市役所新庁舎の建設、熊毛地区における上水道の供給開始など、大きな整備事業が完了しました。また、新南陽、鹿野総合支所、各市民センターなど地域の核となる施設の整備も進む中、周南公立大学が開学し、徳山中心市街地の再開発事業が進められるなど、さらに大きく成長を続けております。

その大きな節目の年に周南市議会議長の拝命は、誠に感慨深いものでありました。25年の歩みを振り返ると、私なりの役割や成果もありましたが、時代は確実に新しい次元に進んでおり、新しい知識、感性、行動力に期待し、引退する決断に至りました。幸い健康を維持しておりますので、今後も周南市、特に中山間地域の1つの部品として生まれ育った地域のために、力の限り役に立ちたいと願っています。



周南市議会 参輝会会報『参輝』

2024
春号
令和6年3月

意見広告

教育福祉常任委員会 参輝会 代表 福田 文治



心が触れ合う コミュニケーションを大切に 市民の幸せが咲くまちづくりに向けて

人口減少・少子化が進む中、この街に住む人たちが強い絆で結ばれ、この街の未来を創るため、子どもたちにはたくさんの愛情が注がれる、若者たちが夢と希望を持てる、高齢者の安心安全な暮らしを守る、これらの強い気持ちを持って活動してまいりました。

人口減少問題は、人生の一点のみを支援すれば解決するものではありません。結婚から出産、子育て、就学、就職に至るまで、切れ目のない支援が必要だと考えます。困難な事態が顕在化する前に、提案・行動・実現のモットーで人口減少問題に取り組んできました。

令和5年度 市議会での質問

少子化問題

子ども誰でも通園制度

制度がスタートするにあたり課題となるのは、保育士不足や保育業務に専念できる働きやすい環境を整えること。



学校部活動の地域移行

周南市では学校部活動の地域移行について、令和8年度からの平日・休日を一体として完全実施を目指している。今後はより具体的に、取組内容や見込まれる効果、詳細なスケジュールについて、スポーツ文化関係団体、学校、保護者等の関係者、地域に対し分かりやすく周知し、理解と協力が得られるよう取り組む必要がある。

安心安全な暮らしの実現

通学路の安全対策

子どもに起こる事故防止の観点から周南市が取り組んでいる安全対策について、子ども命は絶対に守るという強い信念の下、通学の安全対策の改善・充実、効果検証に取り組んでもらいたい。

新南陽市民病院が果たす地域医療の役割

公立病院が地域で担うべき役割を着実に実行していくための経営改善プランの着実な実行と今後、新興感染症の発生・まん延時に、速やかに通常医療との両立を図りつつ、必要な医療提供体制を確保するための病院機能の更なる充実が不可欠である。



◇ 市民館跡地の利活用に伴い整備する施設の検討状況 ◇

●周南市では現在、市内に点在する国の機関を官庁街の一角を占める市民館跡地に集約することについて、基本的な考え方を整理し、本市の都市軸及び行政ゾーンにふさわしいものとなるよう、市民館跡地の利活用構想及び文化小ホールの整備について検討が行われています。

委員会での私の発言

国の機関や保健センターの機能が集約され小ホールとの複合施設となると、行事が重なった場合に駐車台数の確保や周辺の交通渋滞が懸念されるが、どうか。

【国の5機関】

- ① 徳山税務署
- ② 徳山公共職業安定所
- ③ 地方法務局
- ④ 徳山労働基準監督署
- ⑤ 自衛隊周南地域事務所

国等機関の集約化施設

- 市の施設
(徳山保健センター機能)
(母子保健機能の充実・その他機能)
- 文化小ホール
- 立体駐車場



『政策提言』 ～進化する議会議員～

市が、道の駅ソレーネ周南「パーク化」の方針を示す

所管する環境建設委員会でパーク化の具体的な施設が示される前に
意見・提言を取りまとめる方針を決定

調査・研究のため、笠岡市、三原市、阿武町の道の駅先進地を委員会視察

道の駅ソレーネ周南の現地調査後に6項目の委員会決議

1. 駐車場用地等の確保及び整備
2. 駐車場やトイレ等の施設の適切な整備と快適な環境の維持
3. 特色ある快適な空間の確保
4. 戦略的な経営と施設保全への備え
5. 早期の整備と柔軟な対応
6. 各種制度の活用

更に調査・研究を深化させるため東広島市、北広島町の道の駅を視察

一般質問で決議に至らなかった、より具体的な内容を提言

1. 個室のコインシャワーと2ヶ所トイレ設置の必要性
2. 「おいでませ」観光機能の強化
3. 近隣の道の駅とのタイアップや連携
4. 国道2号線拡幅を踏まえた防府市との協力体制の構築
5. 市西部の拠点施設としての認識の必要性
6. 安心安全で快適な子ども遊び場の設置
7. 24時間対応コンビニエンスストア設置、夜間はIT活用で無人化

市が、令和6年度中に道の駅リニューアル基本計画の策定

市と議会がそれぞれの立場で「市民のために何ができるか」を切磋琢磨することが
二代表制の長所です。議員としての感性やセンスを磨くことを怠らず、時代の変化を
スピーディかつ的確にとらえて常に進化することが重要です。より現実的・具体的な
「政策提言」する進化する議員となるべく、今後も努力研鑽を重ねていく所存です
ので、今後ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



皆さんこんにちは、細田けんじです。
1期目の4年間で私の一般質問や委員会での提案で
実現できた取り組みの一部をご紹介します。

1. 市民センターへの非常用電源の設置

災害時の停電などにも電力が確保できるよう避難場所となる
各市民センターに非常用電源を設置します。(新年度5か所、順次拡大予定)

2. 带状疱疹予防接種の助成(65歳以上)

国民の1/3がかかると言われている带状疱疹の予防ワクチンを
市が独自に助成します。

- ◎不活性化ワクチン ⇒ 10,000円の助成×2回(約50%の補助)
- ◎生ワクチン ⇒ 4,000円の助成×1回(約50%の補助)

3. 危険な通学路の改善(子供たちの安心安全へ)

JR岩徳線をまたぐ狭くガードレールもない熊毛地区の県道では、
車が飛ばす横を子供たちが通学していました。危険を回避するため、
道路横に階段を新設しました。

4. 周南緑地公園大改修

1年目から終始一貫提案し続けてきた施設の改修が始まります。

- 陸上競技場 ⇒ 「公認3種タータントラックへ」(全天候型) など



「今後も取り組みたい政策」

1. 「議員定数削減」

人口減少の周南市で議員数は12年間変わっていません。現在の30名から25名となるよう、
今後もしっかり取り組んでまいります。

2. 「市内全域に生活交通を」

病院や買い物、役所や銀行などへの「真心バス」を走らせます。



3. 「既存施設の利活用を」

市内には100を超える公共施設があり、それを生かすこととし、「皆さまの大切な税金をムダに
しない」取り組みをいたします。

これらのことを実現できるよう、これからも精進、努力し、
「本音で聞き、本音で語り、本気で動きます!」